

令和四年度「卒業式・学位記授与式」の挙行、誠におめでとうございます。

本日、晴れて卒業される皆様、心からお祝い申し上げますとともに、保護者の皆様、教職員の皆様に謹んでお慶びを申し上げます。

みなさんの大学生活の多くの時間が、新型コロナウイルスの蔓延により様々な制約があったと思います。さらに、ロシアによるウクライナ侵攻と、世界の激動の中での学びであったと思います。

今、我が国では、SDGs、GX(グリーントランスフォーメーション)における脱炭素化(カーボンニュートラル)、人口減少・少子高齢化対策、DX(デジタルトランスフォーメーション)等、世界と協調・協働しながら取り組まなければならぬ多くの課題が山積しております。持続可能な社会、誰一人取り残されない社会の構築に向けて、今どのような手を打つのが迫られています。

そういった現在の我が国の局面において、その突破力となる“希望の力”が、大学で英知を磨いてきたみなさま方です。

「未来をつくるは、青年の熱と力!」「英知を磨くは何のため!」

これからも、学び続けながら、一生をかけて、自分だけの“宝”を磨き抜き、その素晴らしい力を、自分のため、社会のために光らせきってくださいることを願い、お祝いのメッセージと致します。本日は誠におめでとうございました。

令和五年三月二十日



公明党

衆議院議員

山崎

やまさき

正恭

まさきやす

